

分会情報

J R 東海労大阪仕業検査車両所分会
No.174 2017. 2. 13
発行責任者 松本 幸一
編集責任者 教 宣 部

高橋科長！それってパワハラではないですか！？

2月7日朝、夜勤者の退出点呼後に高橋科長は明けの社員に対して以下の言動を行いました。

科 長： オイ！棚卸し！
社 員： 聞いていませんけど。
科 長： 今、言った！

この会話の説明をすると、高橋科長は明けの社員に対して棚卸しの残業（超勤）の指示をしているようです。

しかし、それにしてもこんな横暴な言い方があるのでしょうか？

これは明らかにパワハラです！！

良識ある管理者の方なら、同じ指示でも以下のような会話になるはずです。

管理者： 年度末で棚卸しが忙しいので、夜勤明けで疲れているところ申し訳ないが、残業で協力してくれないか？
社 員： わかりました。時間はどれくらいですか？
管理者： 1時間程度の超勤をお願いしたい。

社員の皆さん！

どちらが管理者としての「あるべき姿」なのでしょうか！

高橋科長は部下を手下とでも思っているのでしょうか？！

だとしたら、それは大きな勘違いです！！

日頃の部下ではあるが年上（先輩）に対するタメ口や難解な発言は許せても、こんな暴挙を許せば、社員間の信頼は損失し、職場が荒廃することは明らかです。

関西支社のハラスメント担当者には事実を確認し、

適切な指導を望むところです。